

## 誰も知らなかった抜毛・薄毛・白髪のメカニズム

## 「栄養カクテル療法」について



菊芋の花

### ◆外からの栄養、刺激だけでは髪は生えない

- ・髪はそもそも皮膚の発達したもの、頭皮も皮膚
- ・皮膚には外から物質を取り入れる機能は基本的に備わっていない
- ・皮膚と汗の様に、体の内部から老廃物を排泄するのが皮膚の重要な作用



### ◆加齢、ストレスと白髪、抜け毛の関係

- ・加齢・ストレスは脳の働きによりホルモンの分泌を狂わせ、ホルモンの分泌過剰や低下の影響を及ぼす
- ・毛髪で特に影響されるのが甲状腺ホルモン
  - 脳下垂体から出る甲状腺刺激ホルモンに加齢・ストレスが影響し甲状腺刺激ホルモンの分泌微量低下を招く
  - 甲状腺機能低下症の場合、脱毛現象が激しく、爪は薄く脆くなる
  - 正常から甲状腺機能低下症の中間レベル(不顕性)の甲状腺機能低下が白髪・抜け毛の最大要因

#### 『甲状腺の働き』

甲状腺の中で甲状腺ホルモンを2種類合成し、血中に分泌する内分沁の器官。CT3ヨード+T4ヨード、T4ヨード+シナチドリノレホルモンの量は脳にある脳下垂体からである甲状腺刺激ホルモン(TSH)によって調節される



甲状腺ホルモンは、肺臓や腎臓等の動物を持っており、例えばオオバコ(ジャガイモ)の甲状腺ホルモンが不足すると葉になると花が出来ない、人間の新生児では甲状腺ホルモンが不足すると胎児の発育や成長が遅くなり甲状腺機能低下症を招く。

甲状腺ホルモンは発育や成長に缺かでござりず、また心臓・心臓・胸腺・火消室・骨・筋肉・皮膚などの新陳代謝を活性にする働きがあり、精神神経や身体の活動的調節に働く

- ・加齢、ストレス過多、薬害、遺伝による影響を受けている人が、白髪・抜け毛に悩まされている



### ◆抜け毛、白髪のメカニズムについての考察

- ・加齢、ストレス過多、薬害、遺伝による脳下垂体から出る甲状腺刺激ホルモンの分泌低下
- ・甲状腺刺激ホルモンの分泌低下による、甲状腺ホルモンの微妙な分泌低下
- ・甲状腺ホルモンの微妙な分泌低下による毛母細胞への刺激の低下
- ・毛母細胞の活動低下による、髪の活力低下、抜け毛、白髪の増加



キイキモ

### ちょっと一言

#### ◇髪の重要な働き

- ・髪は大切な脳を寒さ、暑さから守る温度調整の役目
- ・頭皮を紫外線、化学物質、外部刺激から守る
- ・毛根は知覚伝達神経とつながり、外部刺激に反応して危険から身を守る
- ・髪は有害重金属を排泄する重要な器官
- ・髪が細くなり少なくなると排泄が制限されてその分、内臓に蓄積され負担を与える

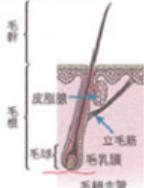
#### ◇育毛のメカニズム

- ・育毛のメカニズムは毛根の根にあり、毛乳頭と毛母組織にある
- ・毛母細胞が細胞分裂し外へ伸び、毛乳頭と毛母組織に栄養と原料を供給
- ・髪は毛母細胞が分裂して作られ、徐々に外へ押し出される
- 毛乳頭が毛根神経を通して情報をもらひ、毛細血管からの栄養分を受け取り、毛母細胞が細胞分裂を行う

- ・先に作られて外に出でる部分程細く、新しく作られた根元の方が太い

##### 毛母細胞:

毛乳頭(毛球の下端の凹んでいる部分)を取り巻く様に存在し毛乳頭から髪の毛の生成に必要な栄養素を受け取って、分裂増殖を繰り返して髪の毛を作る。言わば毛髪の製造工場。髪の毛の色を決めめる「カラント」も毛母細胞の中で生成される。



#### ◇髪の育ち方

- ・髪は人間の体の中で細胞分裂が最も活発な場所
- ・通常髪は1日0.3~0.4%伸びている
- ・平均的な日本人の毛髪本数は10万本
- ・1日に伸びる総合計は30~40%に相当
- ・髪の原料であるアミノ酸が育毛に必要な組織

#### ◇髪のサイクル(毛周期)

- ・髪はまず毛包が作られ毛母細胞が刺激を受け、細い髪から成長し細く柔らかな髪から太く硬い髪に
- ・発毛期<細く柔らか>→成長期<太く硬い5~6年>→退行期<約3週間>→休止期<抜け毛>
- ・1日50~60本はヘアサイクルで抜け替わり、1日50~60本の抜け毛は普通

#### ◇甲状腺低下症の発病率は40%にものぼる

- ・脳下垂体は甲状腺刺激ホルモン(TSH)の分泌を通じて甲状腺活性を調整
- ・脳下垂体による甲状腺刺激の欠乏、ホルモン合成の障害、またはT4(サイロキシン)からT3(トリヨードサイロキシン)への細胞変換が正常に機能しないことによる
- ・60~97歳の高齢者被験者370人の実験では40%が過去において甲状腺に障害を抱えていたことが判明
- ・甲状腺機能低下症は加齢と共に着実に増加
- ・軽度の甲状腺機能低下症は不顕性であり、多くが発生を見逃している
- ・抜け毛、薄毛、白髪問題の多くは不顕性レベルでの甲状腺機能の微妙な低下がもたらす結果

## ◆「栄養カクテル療法」…体質改善から

- 抜け毛の改善方法として体質改善を目的とし、脳細胞の活性化作用、腸内活性化作用、腸内活性化作用がありアミノ酸やミネラルをバランス良く含んだ食品で体を内側から元気にする食品を開発して治療を重ねました
- 飲み始めて1ヶ月で抜け毛が少なくなるという報告
- 増毛、発毛に関する報告は3ヶ月を過ぎてから多くなり、白髪が改善し始めたという報告と同じく報告されている
- 抜け毛が減った、産毛が生えてきた、髪の腰が強くなった、硬くなってきた、髪の間隔が狭くなってきた、黒髪が増えたという報告



## ◆髪が育ち始めるまでに3ヶ月が必要

- 育毛に関し、急激に髪が伸びたり太くなったりはないという認識が必要
- 再び伸び始めた髪を検証して判明した事で、産毛が出来て腰の強い髪に成長するまでに数ヶ月の歳月を要する
- 3ヶ月で甲状腺のホルモンバランスが確立、その後問題がなければ育ち始める
- 甲状腺抗ガン剤の影響を受け激しい脱毛現象が起きますが、元のように生えて出来るまでに3ヶ月は必要
- 残っている髪の抜毛が止まる→残っている髪に腰が出てくる、太くなる→白髪が少なくなる、残っている髪の周辺に産毛が生出し、毛が密集していく→禿げ上がっていた部分は痒くなる→毛穴が出てくる一産毛が出る→細い髪が成長



2004年12月

2005/1/1

2005/2/1



## ◆白髪の改善方法は抜け毛改善方法と同じ

- 白髪の改善方法として体質改善を目的に脳細胞の活性化、腸内活性化、ミネラル、アミノ酸等をバランス良く含んだ食品を開発し体の中から元気にする食品を開発し臨床を重ねた
- 継続摂取により早い人で10日目、遅い人でも1ヶ月目から白髪が黒髪に変化 → テストした30人中29人に一部の髪が黒く変化、残りの1人は検証中
- 一度に全ての白髪が黒くなるのはなく毛周期に応じて変化
- 白髪の毛根部が黒くなり始める1日のうちに1本の髪全体が黒くなる事を確認
- 100%白髪の人の場合、約1ヶ月で一部の黒髪が始める事を確認
- 黒髪90%白髪10%の人の場合、白髪の部分が毛周期の変化サイクルの変化と合致しないと変化しない為、黒髪の発見には時間がかかる
- 一番早く髪が黒くなる部位は後頭部、次に頂頭部、前頭部、両側頭部の順
- 白くなっていた逆の順番で黒くなる傾向
- 強度のストレス、ヘビースモーカーの場合は変化が少ないか変化しない傾向

## ちょっと一言

### ◇黒髪のメカニズム

- 髪の毛が黒いのはメラニンという色素
- メラニンはアミノ酸のチロシンがメラニン生産細胞の中でチロシナーゼという酵素によって活性化され、さらに数段階の反応を経て作られる
- メラニンを作るのも髪を作るのも同じ細胞
- 作られたメラニンは髪の成長と共に髪の中に送り込まれ髪が黒くなっていく

### ◇白髪の原因

- アミノ酸のチロシンがメラニンに変化しない為。変化しない原因は現代医学では判明していない
- 白髪の原因は判明していないが、当社では抜け毛と同じ要因である老化、ストレス、薬害、遺伝等によるホルモン分泌の微妙な低下、減少が影響と推測

### ◇白髪は白く見えるが、白ではなく半透明だった

- 韓国ソウル在住、56歳の会社社長H.J.YOO氏は当社食品を飲み始めて10日目で黒髪を発見、韓国最大手の育毛専門会社では信じていなかつたが、変化する状況をマイクロスコープで写真にとりました
- 最初根元から円筒状の内部に色素が充填され始めると、その日のうちに先端まで黒くなることが判明
- 髪は黒か白の2色しかないと思っていたが、黒髪に変化し始めた髪はストライプ模様になっていることが判明一両側が半透明、内側が黒と判明
- 時間と共に円筒状の外側、半透明の組織にも充分に色素が充填されてしまうと1本の髪全体が黒くなるというメカニズム
- 白髪は白く見えているが半透明のチューブの様なもの



### ◇髪の主成分

- 主成分は18種類のアミノ酸から作られたケラチンというタンパク質

### ◇髪・爪の主成分は硬ケラチン

- 生きた表皮細胞は体表に出てくるにつれ角質細胞となり角層を形成
- 角層主成分はケラチンと呼ばれるタンパク質で強靭で弾力性があり皮膚では下部組織を保護したり、髪や爪を作っている
- 髪や爪は硬ケラチン、柔らかい皮膚角質は軟ケラチンと呼ばれる
- 髪や爪は甲状腺ホルモンの影響を強く受けることが甲状腺機能低下症の症例からも判明



2005年1月7日

2005年1月31日

2005年1月7日

2005年1月31日

### ◇<主成分> 脱毛・白髪は同じ原因と考えられる

- ①加齢によるホルモンの減退(高齢化に伴い多くなる)
- ②ストレスによるホルモン減退(抜け毛・薄毛・白髪の低年齢化現象)
- ③遺伝子による要因
- ④農薬、食品添加物(ホルモン剤、抗生剤、保存料、着色料)による薬害
- ⑤カラーリング、シャンプー等による頭皮トラブル
- ⑥髪の栄養素不足(現代人は殆ど満たされているが吸收されていない)



### ◆ 食品を必要とする方

- 薄毛、抜け毛、白髪の改善を希望される方は本品をぜひお試し下さい
- ・90%以上の抜け毛、薄毛、白髪はストレスが原因ではないかと思われています。ストレスが及ぼす影響は、若さを司るといわれる甲状腺機能を低下させるのではないかとみられ、甲状腺を元気にすることにより抜け毛・白髪・薄毛を改善すると考えられます。これまでの育毛剤や発毛剤は毛根や頭皮を刺激し元気にする事を目的に商品化されていますが、長期に使用しても宣伝している程の効果がないのが現実だそうです。
  - 桜守が桜の開花力を回復させる為に、毛根を元気にする目的で土を入れ替え栄養を土に与えることからも外からの刺激のみでは期待する育毛、増毛の効果が得られないのは自明の理だと思います。

### ◆『髪技パワー』 …… 元気を体内から応援します

菊芋を中心にもカブ・還元麦芽糖・田七人参等、健康に必要なミネラル、微量栄養素をバランスよく含んだ「安心・安全」な食品を配合し、体の「内面からの元気」を応援します。6ヶ月を目安にお続け下さい

#### ■お召し上がり方

1日15粒を目安に軽く噛んでお召し上がり下さい

#### ■1日15粒当たりの成分

エネルギー	13.4Kcal
タンパク質	0.18g
脂肪	0.10g
糖質	2.69g
ナトリウム	13.8mg
食物繊維	0.51g

■標準小売価格 ¥6,600

〈税込¥6,930〉

■錠剤タイプ450錠



神経伝達異常  
(毛髪発毛障害)

菊芋

自律神経刺激  
(副交感神経の活性化)

過度のストレス  
(血管収縮)

田七人参

リラックス効果  
(血流改善)

毛髪栄養不足  
(毛髪成長障害)

ビール酵母

毛髪の栄養供給  
(18種のアミノ酸含有)

甲状腺ホルモン異常  
(毛髪発毛障害)

メカブ

ヨウ素

(甲状腺ホルモンの活性化)

### お試し価格のご提案

ご説明させていただきました様に、「髪技パワー」は体の内面から甲状腺機能を元気にする為、最低3ヶ月は継続してお試しいただく必要があります。

#### ●3ヶ月お試しコース

「髪技パワー(450錠入)」3ヶセット ￥18,900  
〈税込￥19,845〉



#### ●6ヶ月お試しコース

「髪技パワー(450錠入)」6ヶセット ￥37,800  
〈税込￥39,690〉

